

コスタリカにお住まいの皆様及び旅行者の皆様へ

２０１６年１０月２８日 在コスタリカ日本国大使館

コスタリカにおけるジカウイルス感染症等の発生状況について（１０月２６日現在）

１０月２６日、コスタリカ保健省は、当国におけるジカウイルス感染症の発生状況について、国内での感染者が１，３５５名になったと発表しました。国内での感染者が最も多いプンタレナス県プンタレナス市では計２０３名、ガラビート市（ハコ地区周辺）では計１６２名の感染が確認されています。

現在、コスタリカ国内では、ジカウイルス感染症に関連した小頭症は１件（コスタリカ国外での感染によるもの）、ギラン・バレー症候群も１件確認されています。

また、デング熱の感染者は１８，９５１名、チクングニア熱の感染者は３，０２３名となっており、例年に比べて多くの感染者が確認されています。

在留邦人の皆様、旅行等でコスタリカに滞在されている皆様におかれましては、長袖シャツ・長ズボンなどの着用により肌の露出を少なくし、虫除けスプレーを使用するなど、蚊に刺されないよう十分注意してください。特に妊娠中の方又は妊娠を予定している方は、ジカウイルス感染症の流行が確認されている国・地域への渡航・滞在を可能な限りお控えください。やむを得ず渡航・滞する場合には、渡航先・滞在地にある日本国在外公館等からの最新の関連情報を入手するとともに、十分な感染予防に努めてください。

ジカウイルス感染症に関する情報は、外務省海外安全ホームページ及び厚生労働省ホームページをご参照ください。

○外務省海外安全ホームページ（１０月２８日更新）

http://www2.anzen.mofa.go.jp/kaian_search/pcinfectioninfolist.asp?pageno=1

○厚生労働省ホームページ

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000109881.html>

以上